

2019年から2022年にかけて、片頭痛と脳波に関する研究に参加された患者さんへ

対象研究名：広域周波数帯域脳波(wide-band EEG)による片頭痛の発現機構と診断治療のbiomarkerの解明

1. 対象者の選択基準

京都大学医学部附属病院、立岡神経内科、富永病院において、2019年から2022年にかけて上記研究に参加された患者さん。

2. 研究目的・方法の概要

上記研究では、片頭痛の患者さんで保険診療上の必要に応じて記録された脳波を、通常の脳波の解析に加えて、より幅広い範囲の脳波である“広域周波数帯域脳波(wide-band EEG)”を使って解析を行いました。その結果、片頭痛の患者さんでは1Hz未満の遅い徐波が後頭部に認められる傾向にあり、特にご家族に片頭痛の方がいる患者さんや、頭痛発作の後などでよく見られる傾向にあることがわかりました。その理由はまだ不明ですが、この特徴をさらに深く解析することで、片頭痛の治療に役立つ可能性があると考えています。そこで今回私たちは、上記研究に参加された患者さんを対象に、新たな研究を開始することを予定しています。具体的には、上記研究で得られた片頭痛患者さんの脳波の特徴に関して、2回目の脳波検査でも同じ結果が得られるかどうか、またその特徴が片頭痛の予後やCGRP関連抗体薬の使用と関連するかを、通常の脳波の解析に加え“広域周波数帯域脳波(wide-band EEG)”を使って明らかにすることを目的とし、新規研究を開始する予定です。

3. 個人情報の取り扱い・患者さんへの連絡方法について

上記研究で取得し保管していた患者さんの個人情報のうち、電話番号を使用して、今までに研究へ参加された患者さん全員に立岡神経内科と富永病院の共同研究者より連絡をさせていただき、新規の研究を開始する旨をお知らせさせていただきます。その後、来院いただける患者さんにはいずれかの病院に来院いただき、新規研究の詳細を説明させていただいた上で、改めて研究に参加いただけるかをお尋ねします。電話番号は立岡神経内科と富永病院の内部で患者さんへのご連絡のみに使用し、鍵のかかる部屋で、紙媒体もしくはパスワードで保護された電子媒体に保存されます。

4. 本研究に関して、お問い合わせいただくための手段について
もし新規研究にご協力いただけない場合や、研究者からの連絡を希望されない場合、またご質問などがある場合には下記までご連絡いただけましたら幸いです。研究や個人情報に関する問い合わせや、研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧を求められた場合には、研究対象者であることを確認させていただいた上で、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、速やかに対応致します。

5. 研究責任者・個人情報管理責任者
池田 昭夫 京都大学大学院・医学研究科
てんかん・運動異常生理学講座 特定教授

6. お問い合わせ先

< 研究代表機関 >

研究内容に関するお問い合わせ：

京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 臨床神経学

担当者：松橋眞生（准教授）

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

（Tel）075-751-3320(研究室)

（E-mail）matuhasi@kuhp.kyoto-u.ac.jp

担当者：野中恵（特別研究学生）

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

（Tel）075-751-3772(研究室)

（E-mail）mnonaka_hr@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京都大学の苦情等の相談窓口：

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

（Tel）075-751-4748

（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

< 研究実施機関 >

医療法人 立岡神経内科

担当者：立岡良久（院長）

〒600-8811 京都市下京区中堂寺坊城町 3 5 - 3
(Tel) 075-803-6833
(E-mail) tatsuoka@kyoto.email.ne.jp

社会医療法人寿会 富永病院
担当者：團野大介（頭痛センター副センター長）
〒556-0017 大阪市浪速区湊町 1-4-48
(Tel) 06-6568-1601（代表）
(E-mail) daisuke_danno@yahoo.co.jp